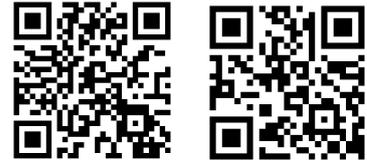


地域の労働者と青年の結集をめざす

横三労連新聞 第185号



2022年3月15日発行

ホームページ メール

<http://www.yokosan.info/index.htm> e-mail:lycoris06@jcom.home.ne.jp

046-823-0210 (内線433) 238-0006 横須賀市日の出町2-9-19



拡大幹事学習会講義③

私の体のことは、私が決める

リプロダクティブ・ヘルス&ライツ（性と生殖に関する健康と権利）。長い名前ですが、日本では「リプロ」と言うようです。

男性との間に出来た子どもを育てることが出来ず、トイレで産み流してしまう。又は、殺してしまう。それは墮胎罪という罪になります。今のジェンダー平等世界で、世界120位の日本の政治。テレビで、若い女性がそのことで逮捕されるニュースを見ては、心が痛みました。

産むか、産まないか。それは、女性が決めるものです。国連の女性差別撤廃委員会は、墮胎罪を削除するように日本政府に繰り返し勧告しています。

中絶手術の大半が、全身麻酔を行い、金属の器具で搔爬する危険な方法です。緊急避妊薬は、90か国で処方箋なしで入手できますが、日本では、医師の処方箋がないと購入できません。処方箋なしでいつでも購入できるように日本もしなければと思います。

藤枝千鶴子

第1回評議員会盛会！

2/18（金）、ヴェルク横須賀で開催された第1回評議員会は、zoom参加の2名を含め、7名の評議員と、幹事9名オプザーバー1名の計17名が参加し、盛会でした。

議長（土建・臺野委員長）の運営のもと、総括案、会計報告案、22春闘方針案が提案され、各組合からの報告となりました。

三浦市職労からは3/12（土）のみうらピースデーの取り組みが、年金者組合からは、年

金裁判の取り組み、うわまち病院からはコロナの状況、自交総連からはメトロの最低賃金違反の裁判闘争、合同労組からは歯科医院をはじめとする争議の報告、かがみ田苑からは団交に向けた取り組みが報告され、全議案が賛成多数で採択されました。

とりわけ、メトロの若いお二人は初めての参加で、内容的にも充実した評議員会となりました。

土建主催で、ロシアのウクライナ侵攻に抗議する緊急集会開催！

3/6（日）17時 西川副議長（土建副委員長）の呼びかけにより、横三労連からも緊急集会に参加しました。幹事の他、かがみ田苑労組、合同労組、年金者組合からも集会に参加しました。この日は13時にも、横須賀原水協が69行動の一環としてメタセコイア前で宣伝、同時刻に非核市民宣言運動ヨコスカもYデッキでスタンディングを行っています。ハンドマイクで、たくさんの募金が寄せられていると話したところ、ちょうど通りかかった人が、「今持ち合わせている全部です」と言って、4千円置いて行かれたのには、驚きました。

